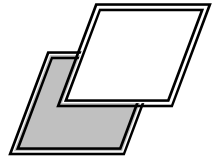


地域福祉課題解決に役立つ ファンドレイジング(資金調達)研修会



開催要項

1 趣 旨

昨今、高齢化の進行や障害者の地域生活への移行の推進等によって、認知症、知的障害、精神障害等を抱えて地域で暮らす方々が増加しています。それとともに、これらの方々が地域で安心した生活を送る上では、成年後見人等の確保など、地域生活支援等に関する取り組みが急務となっております。

そのような中、地域福祉課題の解決を目指す多くの団体においては、事業推進財源の十分な確保が難しい状態となっているところも見受けられます。

そこで地域福祉課題を解決したいという想いを共感していただける支援者を増やして、地域と共に財源確保を行い、解決に向けた活動を協働によって実現していく方法等を学ぶことを目的として、本研修会を開催いたします。

2 主 催 社会福祉法人 山口県社会福祉協議会

3 共 催 社会福祉法人 山口県共同募金会

4 日 時 平成 22 年 10 月 15 日(金)午前 10 時から午後 4 時 40 分まで

5 会 場 山口県教育会館 5 階 第 1 研修室

6 定 員 50 人程度

7 参加対象 市町社会福祉協議会役員、管理職、総務担当職員、事業担当職員、共同募金会支会担当職員、その他権利擁護等の地域福祉にかかるサービスを提供する者等

8 参加費 無料

9 申込締切 10 月 8 日(金)

10 日程・研修プログラム

9:30～	受付
10:00～10:10	開会
10:10～10:50	基調報告「なぜ今、地域福祉活動において資金調達を行う必要があるのか」 講 師 山口県社会福祉協議会 主事 久津摩 和弘
10:50～11:00	休憩
11:00～12:30	講義 I「非営利組織の資金調達戦略(いかにして「成長する組織」になるか。)」 講 師 日本ファンドレイジング協会 常務理事 鵜尾 雅隆 氏 《内容》 日本社会の「善意の資金」のトレンド、財源獲得戦略のフレームに加えて、日本社会で成功している非営利組織の資金集めの事例を紹介します。さらにファンドレイジング(資金集め)の本質や成長する組織にとっての必要なポイントなどを説明します。
12:30～13:30	昼食休憩
13:30～16:30	講義 II「よりよい地域福祉の推進のために、支援者を増やすワークショップ」 講 師 日本ファンドレイジング協会 常務理事 鵜尾 雅隆 氏 《内容》 参加者のみなさんと、第一部のインプットを踏まえて、具体的に何が課題で、どのようなことをするとよいのか、アイデアの共有などを行います。グループワーク形式で、ディスカッションします。
16:30～16:40	閉会

10 留意事項

- * 参加申込書にご記入いただいた個人情報は、研修会の運営管理の目的にのみ使用いたします。なお、参加者名簿には、氏名、所属、役職名を掲載します。
- * 昼食については、会場でお弁当(税込 600 円お茶付)を斡旋いたしますので、必要な方は、研修会当日に食券を購入してください。
- * 駐車場のスペースに限りがありますので、参加にあたっては、自動車の相乗りや公共交通機関を利用されるなど、協力をお願いいたします。

11 事務局

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会

地域福祉部地域福祉権利擁護センター 担当：久津摩、刀・田

〒753-0072 山口市大手町 9-6

TEL 083-924-2845 / FAX 083-922-1295

E-mail kenri@yg-you-i-net.or.jp

地域福祉課題解決に役立つ ファンドレイジング(資金調達)研修会

参加申込書

《送信者》

団体・組織名: _____

氏名: _____

TEL: _____

FAX: _____

《参加者》

※ 昼食の斡旋を希望される方は、昼食希望欄に○を御記入ください。

氏名	所属団体・組織名	役職名	昼食希望 (○印)

※ 参加申込書に記載された情報は研修会の運営管理のみに使用いたします。なお、本研修会の名簿には氏名、団体・組織名、役職名を掲載します。

10月8日(金)までにFAXにてお申込みください。